

高岡法科大学

令和7年度 秋季公開講座 (富山県民生涯学習カレッジ連携講座)

受講料無料

TAKAOKA
UNIVERSITY OF LAW
AUTUMN PUBLIC SEMINAR

『声を聴く』ということの重要性

— 誰が語り、誰が聴くのか 医事法と政治をとおして考える

会場

ウイング・ウイング高岡5階
高岡市生涯学習センター501研修室
※11/15のみ503研修室

定員

30名

セミナーの詳細
やお申込は裏面
をご覧ください。

日時

11/1 日 11/15 日 11/29 日 12/13 日 14:00～15:30



学校法人 高岡第一学園

高岡法科大学

【申し込み・問い合わせ先】

高岡法科大学 学生課

■電話(0766)63-3388 ■FAX(0766)63-6410

■e-mail:gakusei@takaoka.ac.jp

主催:高岡法科大学 後援:(公財)富山県ひとづくり財団、高岡市教育委員会、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社

高岡法科大学

令和7年度 秋季公開講座

(富山県民生涯学習カレッジ連携講座)

会場 **ウイング・ウイング高岡5階**
高岡市生涯学習センター501研修室
※11/15のみ503研修室

時間 **14:00～15:30**

定員 **30名**

受講料 **無料**

テーマ：『声を聴く』ということの重要性

— 誰が語り、誰が聴くのか 医事法と政治をとおして考える

第1回 11/1 土

患者の「声」と医療従事者
～インフォームド・コンセント、患者の自己決定権～

講師
高岡法科大学 専任講師
松本 幸治

第2回 11/15 土

患者の「声」と家族
～患者の同意能力、家族による医療代諾～

第3回 11/29 土

国民の「声」を政治家はどこまで聞くのか
～政治倫理についての国会弁論から読み解く～

講師
高岡法科大学 准教授
吉田 龍太郎

第4回 12/13 土

政治家の「声」は国民にどう届くのか
～国会における弁明と、その報道を比較する～

高岡法科大学 令和7年度 秋季公開講座 申込書

FAX(0766)63-6410

☐ 右の二次元バーコードを読み取り、申込フォームから申し込いただくか、本申込書にご記入の上、FAXにて送信してください。
(Eメール、お電話でも受け付けます。)

申込フォーム



フリガナ

申込者

住 所 〒

電話

FAX

E-mail

フリガナ

勤務先

※取得した個人情報は高岡法科大学公開講座以外には使用しません。

申込
締切

10/30 木 申込期日を過ぎて受講を希望される場合は、下記までお問い合わせください。

[申し込み・問い合わせ先]

高岡法科大学学生課 ■電話(0766)63-3388
■FAX(0766)63-6410 ■E-mail: gakusei@takaoka.ac.jp



学校法人
高岡第一学園

高岡法科大学

〒939-1193 富山県高岡市戸出石代307-3
www.takaoka.ac.jp

